

ダリア生産拡大推進事業の概要と効果について

産業文化部北部振興企画課

1 目的

本市の地場産業であり、市花となったダリアの振興を図るため、「ダリア生産拡大推進事業補助金」を創設し、労働力の確保及びダリアを活用した魅力ある加工品づくりへの支援を行う。

2 補助事業概要（予算額：1,000千円）

以下の事業を実施する個人、団体又は事業者に対して補助金を交付します。

（1）ダリアサポーター育成支援

- ・補助率は補助対象経費の1/2で、1事業者あたりの補助額の上限は400千円。
- ・ダリアの生産規模拡大に向けて、ダリアサポーター（将来のダリア産業を担う後継者並びに繁忙期等の一時的なサポート希望者）への技術指導に係る経費（受入れにあたり新たに発生する資材等の購入代金、ダリアサポーターへ支払う人件費等）を支援。

（2）特産品開発支援

- ・補助率は補助対象経費の1/2で、1事業者あたりの補助額の上限は200千円。
- ・ダリアを活用した新たな特産品開発を行うために支出した経費（品質検査、デザイン等の開発、商品登録、宣伝広告費等）を支援。

3. 財源

予算額1,000千円の1/2は、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を充当

4. 効果

（1）ダリアサポーター育成支援

- ・令和3～4年度を通じてダリアサポーターの受け入れを行い、ダリアを栽培する圃場の管理業務や、出荷作業を中心に従事してもらったことで、高齢化も進むダリア生産農家の作業負担も軽減され、生産性の向上に繋がった。
- ・生産性の向上に伴い、令和4年度は組合として栽培するダリアの作付面積の増加（3a分）に繋がった。
- ・令和4年度に受け入れを行ったサポーターのうち1名については、ダリア球根の分球など、専門性の高い作業にも従事され、令和5年度以降はダリア生産に本格的に参入される見通しが立った。

(2) 特産品開発支援

- 令和3年度は、既存のダリア加工品である「ダリアコーヒー」の成分分析等の取組を支援したことで、「カフェインゼロ」であることが判明し、商品価値の向上に繋がったほか、ダリアの花を活用したバスアメニティである「ダリアバスボム&ポプリ」の商品化にも結び付いた。
- 令和4年度は、市内で生産されたダリアを活用したジンジャーエールシロップや、ビール、製パンの取組をそれぞれ支援することで、従前よりも様々な角度からダリアを活用した、新たな特産品の開発に繋げている。